

## 実質化された人・農地プラン

市町村名	対象地区名(地区内集落名)	
山口市	鑄銭司ほ場整備エリア外地区(黒山、大円、鷹ノ子、天神原、河原、今宿東、今宿西、道の上、大村、上辻、四辻、南)	
当初作成年月	直近の更新年月	今回の更新年月
平成27年5月	平成31年3月	令和2年12月

### 1 対象地区の現状

①地区内の耕地面積	158 ha
②アンケート調査等に回答した地区内の農地所有者又は耕作者の耕作面積の合計	137 ha
③地区内における75才以上の農業者の耕作面積の合計	42 ha
i うち後継者未定の農業者の耕作面積の合計	30 ha
ii うち後継者について不明の農業者の耕作面積の合計	2 ha
④地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計 (備考)	1.13 ha

### 2 対象地区の課題

- ・耕作放棄地が多く、維持管理に手間がかかる。
- ・75歳以上の農業者が耕作面積広く点在し、そのうちの大半が後継者未定の農地となっている。
- ・不整形な農地が多い、農道や治水の整備されていないなど、集約化が図りにくい条件を有している。
- ・サルやイノシシなどの有害鳥獣による被害が発生している。

### 3 対象地区内における中心経営体への農地の集約化に関する方針

地域内においては拡大意向のある経営体がない状況にあるが、現状の維持に努め、新規就農者や他地区の農業者が農地を利用できるよう維持管理を図る。

### 4 3の方針を実現するために必要な取組みに関する方針

地域内で農作業受託や耕作放棄地の管理を担うグループの設立を検討していくとともに、今後グループに加わる賛同者を増やしていく。さらに、地域全体で農地の保全に努め、新規就農者や他地区の農業者を迎え入れる環境づくりを進める。

### 5 中心経営体

#### 8経営体

- ①現状の経営面積合計 9.04ha
- ②今後(5年後)の農地の引受けの意向 最大10.17ha  
(地区内において今後中心経営体が引き受ける意向のある耕作面積の合計②-① 1.13ha)